

## 5. 統計数学科会・応用数学科会における講演申込・予稿投稿について

「1. 2011年度年会について」においても説明しましたが、2011年度年会から統計数学科会と応用数学科会の講演申込・予稿投稿には、原則としてオンラインシステムを用いることとします。しかし、年会および秋季総合分科会における一般講演の機会には日本数学会において最も尊重すべきことだと思います。そのために、何らかの事情でオンラインシステムをお使いになれない会員のために、以下のようなサポートを行うことにいたします。今回は、標記の分科会における一般講演を対象といたします。

### (1) 電子メールをお使いにならない会員の場合

講演申込用紙とアブストラクトを事務局までお送り下さい。講演申込は11月26日（金）必着、アブストラクトは1月21日（金）必着とします。

送付先：〒110-0016

東京都台東区台東1-34-8

日本数学会事務局

（封筒の表面に“年会アブストラクト在中”と朱書きのこと）

### (2) 電子メールは使えるが、オンラインシステムは使えない場合

電子メールで講演申込書の内容を `app-support (at) mathsoc.jp` までお送り下さい。また、アブストラクトを（1）の送付先にお送り下さい。講演申込は11月26日（金）必着、アブストラクトは1月21日（金）必着とします。この場合、電子メールを受け取った直後に、アブストラクトについて、手書きであるか、**TEX** を使って作製しているかなどを照会させていただきます。可能ならば**TEX** ソースをお送りいただくことも考えます。

### (3) オンラインシステムは使えるが、アブストラクトPDFの作り方が分からない場合

オンラインシステムで講演申込を通常の期限11月26日（金）までに行い、すぐに（2）のメールアドレスにメールを送り、アブストラクトPDFをお作りになれない事情をご説明下さい。可能ならば適切なサポートを行いたいと思います。この場合も、1月21日（金）必着を目処にアブストラクトの準備をお願いすることになります。